

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
100	1/11	【妊婦タクシー助成について】 ・福祉タクシーのように、妊婦が利用できるタクシー補助券等で助成してほしい。	おやこ応援課	参考受領	・令和5年3月1日より、妊娠時の様々な負担に対して支援する目的で5万円を支給しております。当該給付金によって広く妊娠中の方に対しての支援が図られており、この給付金はタクシーにも御利用いただけます。
101	2/20	【旭川空港の名称について】 ・「氷点旭川空港」、「大雪山旭川空港」など、他の観光地のように、観光をアピールできる名称としてはどうか。	空港政策課	参考受領	・本市では、旭川空港の特長や優位性を効果的に発信するため、愛称等について、平成30年3月以降、市民や関係者からのアイデアや、コピーライター等の有識者の助言をいただきながら協議検討を進め、旭川空港の呼称として「北海道のまん中・旭川空港」、キャッチコピーとして「就航率99%の安心。」をそれぞれ決定し、同年11月22日に公表しております。また、呼称のロゴマークを令和元年7月29日から運用しております。 ・現在は、空港関係イベントをはじめ、航空機到着時の機内アナウンスや、機内誌の路線図に呼称が使われているなど、認知を広めているところです。
		【交番について】 ・交番に赤色灯を取り付けるなど24時間目立つようにしてはどうか。	交通防犯課	参考受領	・交番は、地域安全の拠点であり、市民の皆様の生活にとって必要不可欠な存在ではありますが、警察が所管する施設となることから、お寄せいただきました御意見につきましては、警察にお伝えさせていただきます。
		【冬まつりの開催時期について】 ・観光客誘致のため、冬まつりの開催時期をさっぽろ雪まつりの前後にずらしてはどうか。	観光課	参考受領	・会場内の大雪像を制作するためには、十分な寒さが必要となり、旭川冬まつりに限らず北海道内における冬のイベントの日程は重なる傾向にあります。また、旭川冬まつりをさっぽろ雪まつりや紋別の流水見学などとセットで旅行商品化することで、本市の観光客の誘致につながっている等の理由から、旭川冬まつりの開催期間を決定する際には、さっぽろ雪まつりの日程を参考にしております。 ・頂戴した御意見を参考に、本市も構成員となっている旭川冬まつり実行委員会の中におきまして、構成する関係団体と協議しながら魅力的な観光イベント作りを検討してまいります。
102	3/13	【豊岡公園へのバスケットボールゴールの設置について】	公園みどり課	参考受領	・公園にバスケットボールゴールを設置する場合、設置後に早朝や夜間の利用も想定されることから、プレーによって発生する音の問題を含めた公園利用状況の変化について、近隣住民や町内会等から理解を得る必要がありますが、豊岡公園は住宅に囲まれた中に立地していることもあり、設置後の状況を心配する声が出るのが考えられます。 ・現在、公園施設の整備は、老朽化等により危険な状態となった施設の整備を優先して進めているため、新たな施設の整備を進めることが難しい状況ですが、いただいた御意見を参考としながら、設置可能な公園について検討してまいります。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
103	3/14	【空きテナントの活用について】 ・空きテナントをコワーキングスペースや学生向けの勉強スペースとして提供してはどうか。	経済交流課	参考受領	・現在中心市街地への出店を促進するため平和通買物公園を含む中心市街地の空き店舗を賃借し出店する方を対象に、家賃の一部を補助する「旭川市中心市街地出店促進補助金」制度を実施しており、民間事業者等が学習スペースなどサービス提供を行う施設を開設する際にも活用いただくことができます。今後も出店しやすい環境をつくることによって魅力ある店舗の出店を目指し、中心市街地の活性化に努めてまいります。
			社会教育課	参考受領	・現在フィール旭川7階において自習スペースを運営しております。空きテナントを利用した勉強スペースを新たに開設する場合、建物の賃借のほか、机・椅子等を整備することに加えて、安全・安心に利用していただくための施設の管理運営などを行っていく必要がありますが、市民の学習環境支援や中心市街地の活性化につながることも期待されることから、当該スペースの拡充について検討してまいります。
104	3/14	【観光事業について】 ・ライン下りや駅前の忠別川付近にカフェをつくりヨーロッパ風の街並みにするなど、川を活かした観光事業を展開してはどうか。	観光課	実施済	<p>・旭川市は石狩川をはじめとする大小130もの河川が流れており「川のまち」として知られ、川沿いは公園やサイクリングロードが整備され、イベント時には花火が打ち上げられるなど、市民や観光客に親しまれております。</p> <p>・また、旭川駅南側から忠別川沿いに東方に向かって延びる都市空間と自然が調和する北彩都ガーデンは、歴史的建造物や公的空間等で会議やレセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場であるユニークベニュー(※)として利用されることもあり、多くの関係者に好評をいただいております。</p> <p>・御意見にあります川を活かした観光スポットの整備、周辺環境整備も含めたまちづくりは今後も必要な取組であると考えており、また、川下りについても普段見ることができない景観をゆったりと眺めながら自然体験を満喫できる貴重な機会でもあると認識しておりますので、頂戴した御意見を参考にしながら、今後、川を活かした観光事業の振興に向けて具体的な方策等を検討し、多くの人で賑わう空間の創出を目指してまいります。</p> <p>(※)ユニークベニュー 「博物館・美術館」「歴史的建造物」「神社仏閣」「城郭」「屋外空間(庭園・公園、商店街、公道等)」などで、会議・レセプションを開始することで特別感や地域特性を演出できる会場。</p>